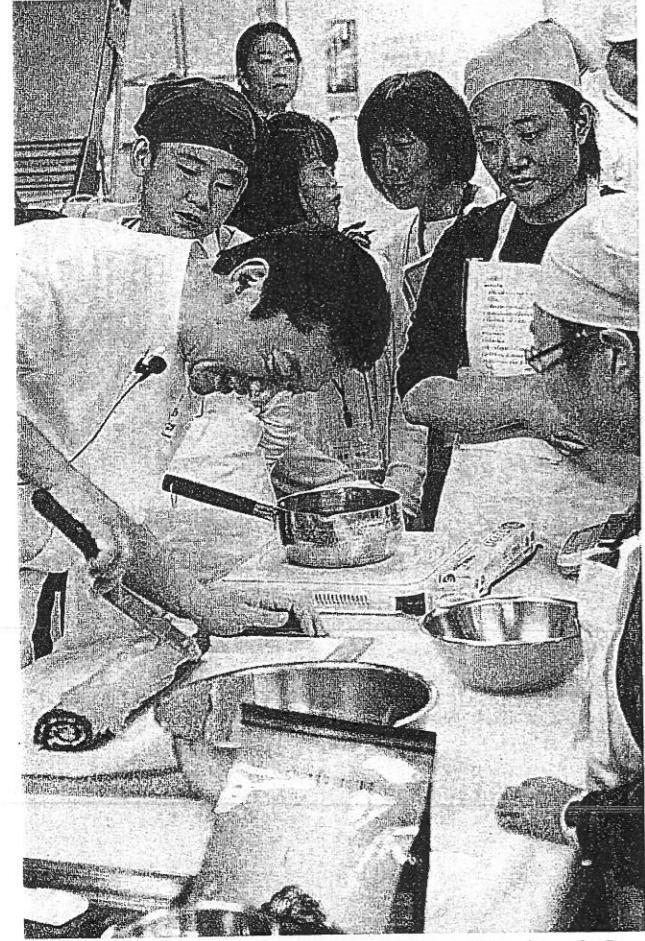


# 洋菓子講座 職人教材は

知県の養護学校高等部に通う。「この子の将来はどうなるんだろう」。八木さんは父親として息子を心配する一方で、障害者の作業所などで作るお菓子が気になっていた。単調な味で、彼らの自立を支えるだけのビジネスとして成り立ってはいなかつた。悠さんの将来のためにも、状況を変えたい。そう考えていたころ、プロップ・ステーシヨンの竹中ナミ理事長から協力を求められ、引き受けた。講師は八木さん的人脈から紹介され、意気に感じた一流パーティシエが毎回、手弁当でやって来る。永井さんもその一人だ。

八木さんは受講生について「4年間一緒にやって来て、彼らは限られた時間なら集中して仕事ができる。フォローさえすれば、十分就労が可能だ」と手応えを感じる。さらに、「私たちは趣味的な講座を開いているわけではない。将来は彼らが作った商品が売れるまで持つていきたい」と強調する。

チャレンジド(障害者)の可能性を信じて、パーティシエという夢に向けた挑戦は、そんな人たちに支えられている。



「神戸スウィーツ・コンソーシアム」で、ケーキの作り方を伝授する永井紀之さん（左）  
＝神戸市東灘区の日清製粉東灘工場で

# 希望の扉を開けて

「スポンジを巻くときは空気を入れないよう押して、押して」。昨年11月19日、日清製粉東灘工場（神戸市東灘区）で開かれた「神戸スウェーツ・コンソーシアム」の11年度最終講座。講師のフランス菓子店「ノリエット」（東京都世田谷区）オーナーシェフ、永井紀之さん（50）が、受講生にクリスマスケーキ「ブッショ・ドゥ・ノエル」の作り方を伝授した。講座は、社会福祉法人「プロップ・ステーション」（神戸市東灘区）と日清製粉が08年から企画。洋菓子作りのプロを目指す障害者に一流パティシエらが指導する。この日は精神・知的障害者6人が受講した。受講生の徳山雄祐さん（30）＝同市西区＝は「難しいけど、やりがいがある。僕も永井さんのようなパティシエになりたい」と目を輝かせた。

永井さんの長女（14）はダウン症の障害がある。「娘は成長していくにつれ、社会の支えが必要になる。私も自分が教えることができないお菓子作りで支える側になれれば」と話す。08年の開講当初から指導する「モロゾフ」テクニカルディレクター、八木淳司さん（60）

米国では障害者を「チャレンジド」と呼ぶ。「神からの挑戦の機会を与えた人々」という意味だ。夢や希望を失つてしまつたかのように閉塞感漂う日本にも、夢を追いかけるチャレンジドがいる。挑戦する彼らの「物語」を追い、希望の扉を開く勇気をもらいたい。

## パーティシエへの道

おじしさの秘訣を尋ねると、「愛情を込めて作ることかな」と笑顔を見せた。彼は「引きこもり」という長いトンネルをぐり抜け、ここに自分の「居場所」

# トンネル抜け再出発

神戸市北区の神戸電鉄大池駅前にある洋菓子店「スイーツ・ファクトリー・ポテト」のノリンは「絶品」と地域で評判だ。店を運営する障害者支援事業所に通う内海友人さん(36)＝同区＝が中心となりて作る。「神戸スヴィーツ・コンソーシアム」の受講第1期生(8人)、八木淳司さんらプロのパティシエの手ほどきを受けた。

卷之三

A black and white photograph showing two young men in a kitchen. The man on the right is wearing a dark beret and a dark apron over a light shirt, smiling and stirring a large metal mixing bowl with a wooden spoon. The man on the left is also wearing a dark beret and a light-colored apron, looking towards the camera with a slight smile. They are standing at a kitchen counter with various ingredients and utensils visible, including a bottle of oil, a small carton, and some flour bags in the background.

6年前から通う事業所「ぼてと」では、地域の人とふれあい、自分が作ったお菓子が、おいしいと喜んでもらえる。引きこもっていた時は自分が世の中に見捨てられた存在と感じていたが、今は社会に必要とされていると思えるようになった。

内海さん親子は気持ちを素直に伝えられるからと、手紙の交換をしている。春美さんは「頑張らなくてもいいよ。生きていてくれるだけで十分」と恵子に書いた。一昨年の「母の日」、内海さんが母に宛てた手紙にはこう書かれていた。「産んでくれてありがとう。

<b>1/1(日)～1/6(金)上映時間</b>
<b>ミッション：インポッシブル ゴースト・プロトコル</b>
宇野 9:30 12:10 15:00 17:50 20:35 収録 13:10 18:00
<b>聯合艦隊司令長官 山本五十六</b>
9:20 12:10 14:50 17:40 20:30
<b>劇場版 イナズマイレブンGO</b>
[2D] 10:10 12:20 14:30 16:40
<b>リアル・スタイル</b>
[宇野] 10:20 13:00 15:40 20:40 収録 19:00
<b>ニューイヤーズ・イブ</b>
11:40 16:15 18:35 20:55
<b>ワイルドフ</b>
9:20 14:00 17:00 20:55
<b>もののけ姫のナキ</b> [BD] 9:40 13:50 [2D] 11:00 18:50
<b>私だけのハッピー・エンディング</b>
18:30
<b>仮面ライダー×仮面ライダー</b>
フォーゼ&オーズ 9:50 12:10 14:20 16:40
<b>源氏物語～千年の謡～</b>
10:00 12:40 15:30 18:20
<b>映画 けいおん！</b>
10:30 15:30 20:30
<b>タンタンの冒險</b>
収録 [3D] 18:30(1/6で終了)
<b>ユニーク号の秘密</b>
[2D] 11:40
※この他にも上映作品がございます。劇場にお問合せください。
JR尼崎駅直結COCOE4F <b>06-4960-7500</b>
<b>MOVIXココエあまがさき</b>
<a href="http://www.movix.co.jp/">http://www.movix.co.jp/</a>

あすのこよみ	あさってのこよみ	お知らせ
1月2日(月) 旧暦12月9日 (友引) 小潮	1月3日(火) 旧暦12月10日 (先負) 長潮	お正月のつどい 4
		屋町3の旧グッゲンハイム邸。関西に避難している東日本大震災被
月齢 8.4	月齢 9.4	災者らと、憩いのひとを過ぎます。屋食や
月出 11:52	月出 12:24	付き。東日本大
月入 0:30	月入 1:26	定員(30人程度)に
日出 7:06	日出 7:07	り次第締め切る。一般
日入 17:00	日入 17:00	の人も参加可で、大人
満潮 千潮	満潮 千潮	2000円(大学生5
神戸港標準	神戸港標準	00円、高校生以下無
12:38 21:50	12:44 22:28	料)。2日までに「ヒ
明石港標準	明石港標準	ューマン・ビジョンの
7:43 10:25	8:21 13:29	会」(078-751
15:53 23:16	16:06 23:41	20053)へ申し込